

第57・58回 日伊声楽コンクール入賞者披露特別コンサート

イタリアの歌

名曲コンサート

第57・58回日伊声楽コンクール入賞者がお届けする名曲の数々をお楽しみください



出演者

第57回 日伊声楽コンクール1位～2位 入賞者

1位: 市川有一郎 (バリトン)
2位: 杉山沙織 (メゾソプラノ)

第58回 日伊声楽コンクール1位～3位 入賞者

1位: 徐 大愚 (バスバリトン)
2位: 喜納 響 (テノール)
3位: 今井実希 (ソプラノ)

ピアニスト: 河原忠之

ナビゲーター: 奥田佳道



プログラム

第1部

トスティ: 暁は光から闇を分ち (喜納 響/テノール第58回[2位])
レスピーギ: 霧 (徐 大愚/バスバリトン第58回[1位])
ドニゼッティ: 歌劇「ランメルモールのルチア」より “不吉な苛立ちを”
(市川 有一郎/バリトン第57回[1位])
ロッシーニ: 歌劇「セビリアの理髪師」より “真実にして不屈の情熱をもつ”
(杉山 沙織/メゾソプラノ第57回[2位])
ヴェルディ: 歌劇「シモン・ボッカネグラ」より “悲しい胸の思いは” (徐 大愚)
ドニゼッティ: 歌劇「ランメルモールのルチア」より 二重唱 “こちらへおいで、ルチア”
(今井実希/ソプラノ第58回[3位]、市川有一郎)

第2部

アルファード: メロディー (杉山 沙織)
ヴェルディ: 歌劇「リゴレット」より “慕わしき御名” (今井実希)
ヴェルディ: 歌劇「ドン・カルロ」より 友情の二重唱 “我らの魂に友情と希望を” (喜納 響、市川有一郎)
ヴェルディ: 歌劇「ドン・カルロ」より “私の最後の日が来ました～おおかろよ、お聞きください” (市川有一郎)
ペッリーニ: 「夢遊病の女」より “この心地良い場所にまた来られた” (徐 大愚)
ヴェルディ: 歌劇「リゴレット」より “頬の涙が” (喜納 響)
ロッシーニ: 歌劇「タンクレディ」より “この胸の高鳴りに” (杉山 沙織)
ペッリーニ: 歌劇「清教徒」より “ラッパを鳴らせ” (市川有一郎、徐 大愚) ほか



河原忠之 (ピアノ)
Tadayuki Kawahara, piano

2022

11.25 (金)

14:00開演 [13:15開場]

よみうり大手町ホール

東京都千代田区大手町 1-7-1

チケット(税込)全席指定: 5,000 円

チケットお申込み:

- イープラス <https://eplus.jp/> (PC&携帯) ●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (PC&携帯) (Pコード: 226-561)
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> (PC&携帯) (Lコード: 35712)
- 日本オペラ振興会チケットセンター 03-6721-0874 (平日10:00～18:00)

チケット発売日
9月9日(金)

主催/(公財)日伊音楽協会、読売新聞社 後援/外務省、文化庁、東京都、イタリア文化会館、(公財)日伊協会 特別協賛/YKK株式会社 特別協力/西宮市プレラホール
協賛/日本通運株式会社、NX商事株式会社、ネットヨク大阪株式会社、鹿島建設株式会社、戸田建設株式会社、三井住友建設株式会社、山崎製パン株式会社、日清製粉株式会社、
オリエンタル酵母工業株式会社、玉の肌石鹸株式会社、ミヨシ油脂株式会社、医療法人社団弘知会 助成/(公財)江副記念リクルート財団

お問合せ: 株式会社 AMATI Tel.03-3560-3010 〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5-S103 <https://www.amati-tokyo.com>

●未就学児童の入場はご遠慮ください。●やむをえない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。●新型コロナウイルス感染防止にご協力をお願いします。詳しくはAMATIのウェブサイトをご覧ください。

イタリアの歌 名曲コンサート

日伊声楽コンクールは、日本のオペラ界を担う人材の発掘と育成を目指して1964年に始まりました。

イタリアオペラの“アリア”と“歌曲”を課題曲とするきわめて専門的で芸術性の高いコンクールとして知られています。

例年100名を超える応募があり、その中を勝ち抜いた入賞者には、日本のオペラ界へのお披露目の場となるべく披露コンサートに出演してもらいます。しかし昨年は拡大するコロナ感染症の影響でそれが実現できませんでした。

そこで今回は特別に昨年の第57回入賞者と今年の第58回入賞者による合同披露コンサートという形で開催いたします。将来を期待される瑞々しい演奏をどうぞご堪能下さい。

PROFILE

第57回 日伊声楽コンクール1～2位入賞者 ◆



1 位

市川 宥一郎 [バリトン]
Yuichiro ICHIKAWA,
baritone

神奈川県出身。昭和音楽大学卒業、同大学院修了。16年イタリア声楽コンクール・ミラノ部門入選。第1回かわさき新人声楽コンクール第3位。21年度第1回イブラ・グランド・アワード声楽部門入賞。第57回日伊声楽コンクール2021第1位、及び歌曲賞受賞。声楽を三浦克次、的場辰朗の両氏に師事。藤原歌劇団にて18年「ラ・チェネレントラ」ダンディーニでデビューし、19年「蝶々夫人」シャープレス、20年「カルメン」エスカミリーヨ、21年「ラ・ボエム」ショナール等で出演。その他19年小澤征爾音楽塾公演「カルメン」にてエスカミリーヨのカヴァーキャストとして抜擢される。藤原歌劇団団員。昭和音楽大学重唱講師。



2 位

杉山 沙織 [メゾソプラノ]
Saori SUGIYAMA,
mezzosoprano

新潟県魚沼市出身。昭和音楽大学、大学院を卒業。声楽を高波礼子、石川誠二に師事した他、D・マツォーラ、M・デヴィアス、C・サントーロ各氏によるマスタークラスを受講する。学部2年時に学長賞コンクールにて最優秀賞を受賞し、その後学部4年時に同大学のメサイア公演にてアルトソリストとして出演する。声楽科を首席で卒業し、第88回読売新人演奏会に出演。大学院2年時では第2回川崎声楽新人コンクールにて第1位及び市長賞、聴衆賞を受賞。第57回日伊声楽コンクールにて第2位を受賞。2018年・2019年度宗次エンジェル基金/公益社団法人日本演奏連盟新進演奏家国内奨励学生。現在、新国立劇場オペラ研修所第23期生。

PROFILE

第58回 日伊声楽コンクール1～3位入賞者 ◆



1 位

徐 大愚 [バスバリトン]
Xu DAYU, bass-baritone

中国浙江省出身。西安音乐学院音楽表現科声楽専攻卒業。これまでに李強、侯高翔、焦洋、的場辰朗の各師に師事。第4回かわさき新人声楽コンクール入賞。第58回日伊声楽コンクール第1位および歌曲賞を受賞。大学院では、モーツァルト「フィガロの結婚」フィガロ役、ベリニ「夢遊病の女」ロドルフォ役、ヴェルディ「ファルスタッフ」タイトルロールを研究。現在昭和音楽大学大学院修士2年在学中。



2 位

喜納 響 [テノール]
Hibiki KINA, tenor

沖縄県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程(独唱)修了。日本トスティ歌曲コンクール2019にて5位入賞及び、トスティ・ベルカント賞受賞。第58回日伊声楽コンクールにて2位入賞。ベートーヴェン作曲「第九」などのテノールソリストを務める他、ブッチーニ作曲「トスカ」《ジャンニ・スキッキ》、ヴェルディ作曲「オテッロ」などのオペラにも出演。演奏の傍ら、後進の指導や不登校児童生徒を対象とした音楽ワークショップを行うなど、「社会」と「音楽」を結び付ける活動も行っている。これまでに市原多朗、山田健の両氏に師事。現在、沖縄県立芸術大学非常勤講師、(一社)楽友協会おきなわ副代表理事、森の音楽館那覇・安里校代表。



3 位

今井 実希 [ソプラノ]
Miki IMAI, soprano

神奈川県出身。国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了時に優秀賞受賞。第14回東京音楽コンクール声楽部門第3位、第58回日伊声楽コンクール第3位。二期会ニューウェーブ・オペラ劇場「アルチーナ」モルガーナ役で出演。マラー交響曲第8番「千人の交響曲」を指揮するA.パッティストーニとの共演を機にBunkamura30周年記念「カルミナ・ブラーナ」ソリストに抜擢され高い評価を得た。またNHK Eテレ「クラシックTV」、BS-TBS「日本名曲アルバム」出演する等幅広く活躍中。2021年～2022年「ディズニー・オン・クラシック」ヴォーカリスト。二期会会員



河原 忠之 [ピアノ]

Tadayuki KAWAHARA, piano

日本を代表する歌手やソリストがその共演者に挙って指名する人気ピアニストで、幅広い音色、繊細な音楽表現には定評がある。国内外の第一線で活躍中の「太メン」男声オペラ歌手4人とのユニット、IL DEVUのピアノ・メンバー。サイトウキネンフェスティバル等でコレペティトゥールを務める一方、指揮者・プロデューサーとしても、「ラ・ボエム」「愛の妙薬」「シモン・ボッカネグラ」「リゴレット」「コジファン・トゥッテ」「魔笛」「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「オリンピアード」など、数々の公演で心に残る上演を牽引してきた。国立音楽大学卒業、同大学院修了。国立音大学及び大学院准教授、新国立劇場オペラ研修所音楽主任講師。IL DEVU公式ブログ <http://ameblo.jp/devudivo/>



奥田 佳道 [音楽評論家]

Yoshimichi OKUDA, music critic

東京生まれ。ヴァイオリンを学んだ後、ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーン大学に留学。日本テレビ「深夜の音楽会」(現・読響プレミア)の司会を務めた。現在NHK「音楽の泉」、ラジオ深夜便「クラシックの遺伝子」に出演中。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ」(音楽之友社)、「おもしろバイオリン事典(ヤマハミュージックメディア)ほか。

新型コロナウイルス感染防止へのご協力をお願い

(最新のより詳しい情報は、(株)AMATIのホームページにてご確認ください)

マスク常時着用、咳エチケットの実践、入場時の手指消毒、検温へのご協力をお願いします。検温で37.5℃以上が検知された場合は入場をご遠慮いただきます。出演者へのプレゼント、面会はお控えください。感染防止策実施のため、時間に余裕を持ってご来場ください。

公演当日、以下に該当されるお客様はご来場をお控えください。

- 37.5℃以上の発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐の症状がある。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある。

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお買い求め下さい。

- ①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ③演奏中は入場できません。
- ④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。
- ⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。
- ⑦ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。